

福岡小学校六年生のみなさん、こんにちは。

私は、約三十年前に福岡小学校につとめていた佐々木ともうします。

私は、福岡小に転勤して、一度で福岡が好きになりました。そして、当時の先生方といっしょに、「福岡小の子供たちに、もつと福岡が好きになり、福岡に住んでいることにほこりをもってもらいたいなあ。」「そのために何かいい方法はないかなあ。」と考えていました。

そんなとき、鹿踊・剣舞のことを聞き、これだと感じました。鹿踊・剣舞は、よそにはないすばらしい伝統芸能です。もし小学生がこの踊りを踊ることができ、その子供たちが大人になったら、きつとふるさとのことをほこりに思い、一人一人の大きな自信になるだろうと思いました。

そこで保存会の方々に、「小学生に鹿踊・剣舞を踊らせた い。」と相談したら、とても喜んでくれました。ふるさとの宝を守りたいという気持ちと同じだったのでしよう。

あれから三十年以上が過ぎました。私の息子も福岡小で学び、鹿剣を踊りました。自分の子供がいっしょうけんめい踊る姿を見たときは、涙が出るくらいうれしかったです。また、いろいろな所に出演し、堂々と踊る福岡っ子を見て、あの時、鹿剣をはじめてよかったなあとしみじみ思います。

六年生のみなさん、今度は四年生・五年生に教える番ですね。鹿踊・剣舞を後輩に引き継ぐときは、技と心をしっかり伝えてください。

吉成小学校

佐々木 孝

